

主な質問・意見

**Q** 日高地方の学力低下について報道されているが対策は

**A** 管内の高校入試の倍率が低いことが一つの要因であると聞いていますが、家庭での学習が少ないとの結果も出ています。小学生は学年×10分、中学生は1時間以上の家庭学習の推進を図っています。また、学校教育における特別支援員も配置し、充実を図っています。

**Q** 図書館の建設について、もっと町民の意見を聞き、情報提供してほしい

**A** 図書館建設については、建設費や相乗利用などの効果も見込めるとのことで、郷土館も併せて建設しようとしています。財源確保の関係で期間が短い中で話が進んでいますが、今後、町民の皆さんの意見をいろいろな形で聞いていきます。現在は、建設費用を計算しているところです。

**Q** 災害時要援護者避難支援とは

**A** 65歳以上の方などを対象に災害の際に援護が必要な方の申請を受け、社会福祉協議会や消防等の関係機関と協議しながら要援護者への支援計画を作成するものです。災害が発生した際、地域の方々にも支援等の協力をお願いをすることもあるので、高齢者の方などに對し普段からの声かけもお願いします。

**Q** 電話料金区域の変更に伴い、料金はどのようになるのか

**A** 静内地区の方は三石地区への通話料金が3分20円から8.5円になるのでメリットとなり、デメリットはありません。三石地区の方は静内地区への料金は安くなりますが、浦河町と様似町への電話料金はこれまでより高くなります。

**Q** 産婦人科医院が無いことについて、町としての対応は

**A** 町内に産婦人科が無いため、札幌市や苫小牧市など町外に行き出産している現状があります。町としては、その際の交通費を助成しています。町内に産婦人科医師が来てくれれば、バックアップをしたいと考えていますが、全国的に産婦人科医師の数が少ないのが現状です。機会があれば、産婦人科の学会等に要望していきます。

**Q** AEDを各地域にも設置できないか

**A** AEDの設置については、現在一部の公共施設に設置しており、年次計画で公共施設での設置箇所を増やしていく予定としています。現在のところ、個々の地区への設置についての予定はありません。

**Q** コミュニティバスの運行はどのようになっているのか

**A** 週の月曜日から金曜日まで、現在の患者輸送バスの運行経路を基本に運行することになります。そこで第1週が浦河行きだと第2週は静内地区行きとなり、隔週で行き先が変わることになります。どなたでも利用できますので、よろしくをお願いします。

**Q** 三石地区の小学校統合後の跡地利用についての方向性は

**A** 町として、延出小学校体育館をスポーツセンターの代替施設、本桐小学校グラウンドを冬季間のスケートリンクとして、また一部の教職員住宅を滞在移住施策用住宅として利用できればと考えています。しかし、今後の方向性については、これからも地域の皆さんと話していく必要があると考えています。

自治会だけでなく、職場やサークルなどでも、「まちづくりについて聞いてみたい」「〇〇に関する制度を教えてください」といった声がありましたら、企画課又はその事業などを担当する部署までご連絡下さい。

日時・場所などを調整のうえ、担当者が直接出向きます。

▶▶▶ 企画課「まちづくり懇談会・出前講座」担当 ☎ 0146-43-2111 (内線223・224)



地域に暮らす皆さんの意見や声を町政に反映させ、より良いまちをつくるための「まちづくり懇談会(自治会分)」を、静内・三石両地区で実施しました。

今年は、1月16日から2月10日までの間、14会場において、静内地区20自治会・三石地区5連合自治会の参加での開催となりました。

各会場では、災害時要援護者避難支援についてや新ひだか町自治基本条例(仮称)策定に向けて、地デジや電話料金区域の統一に向けたお知らせ、三石地区コミュニティバスの運行について、町か

まちづくり懇談会 日程

1月	
16日(日)	高園
17日(月)	柏台第1、第2
21日(金)	東静内連合
22日(土)	清水丘
26日(水)	川合、西川
27日(木)	中野町1丁目第1、第2、第3、第4、2丁目、3丁目、まぎばの里
28日(金)	旭町1丁目、2丁目、新生公住、さくら団地
31日(月)	東別、西端

2月	
1日(火)	川上連合
2日(水)	延出連合
4日(金)	本桐連合
7日(月)	歌笛地区連合
8日(火)	三石地区連合
10日(木)	静内地区未開催自治会合同

ら説明した後、町民の皆さんと意見交換を行いました。

参加された皆さんからは、行政や教育に関することや地域に関する問題などについて、様々な質問や貴重な意見・提言がなされました。

今回、皆さんから寄せられたご意見などは、今後のまちづくりに生かしてまいります。